

福祉 ウェーブ

鳥羽市社協だより

7
No. 155

2022年7月1日発行

令和4年度

住みよい福祉のまちづくりを

『社協会員会費』にご協力ください!

【募集期間】 毎年7月1日～8月末

鳥羽市社会福祉協議会では、すべての住民のみなさまが、住み慣れた場所で安心して自分らしく生活できる「福祉のまちづくり」をめざし、さまざまな活動や事業に取り組んでいます。その活動の財源として中心になるのが『社協会員会費』です。地域福祉の原動力であり、社協を支える柱ともいえる会員増強にあたたかいご支援・ご協力をお願いいたします。

- 個人会員会費(世帯対象) 一口 500円 町内会・自治会で取りまとめをお願いしております。
- 特別会員会費(商店・事業所様対象) 一口 5,000円

昨年度は、新型コロナウイルス感染症が流行する中、ご協力をいただき誠にありがとうございました。個人会員会費・特別会員会費合わせて2,179千円のご協力をいただきました。みなさまよりお預かりいたしました社協会費により、つぎのとおり自主事業を実施いたしました。

地域福祉推進員活動助成

民生委員との連携による見守り活動や、ふれあいいきいきサロンの運営のお手伝い等、各町内での福祉活動を推進していただきました。

ふれあいいきいきサロン活動助成

高齢者を対象とした仲間づくり・介護予防のための地域でのつどいを行う高齢者サロン、子育て中のお母さんを対象とした仲間づくり・情報交換の場づくりを行う子育てサロンについて活動助成を行いました。



▲ サロンの様子

レクリエーション用具・車いす等の無料貸出

町内での余暇活動や催し物に活用していただくレクリエーション用品や、病気やけが等により、一時的に貸し出す車いすなどの無料貸出を行い、地域福祉の向上に努めました。



無料貸出 車いす

福祉教育推進助成事業

ボランティア活動の普及を図るため市内小・中学校を福祉協力校に指定し、社会福祉活動等を行うための費用として助成を行いました。

市内牡蠣組合への災害助成

1月16日のトンガ沖海底火山噴火により、被害を受けた市内牡蠣組合に対し災害助成を行いました。牡蠣組合には今まで水福連携事業において工賃向上の取り組みに対しての支援や、仕事の斡旋、生活困窮者自立支援事業における就労準備事業への協力等をしていただいております。今後も障がい者、生活困窮者への支援を継続していただけるよう牡蠣組合への事業応援も含めて助成をしました。



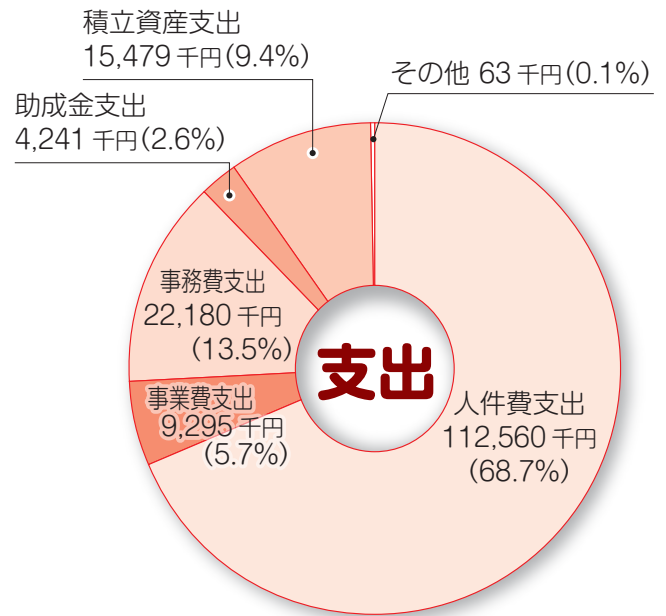
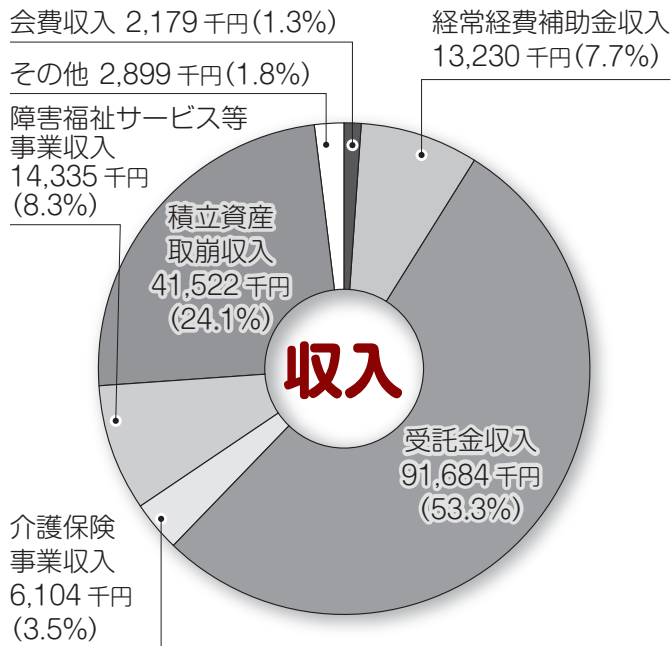
▲ 浦村牡蠣組合災害助成

広報紙（福祉ウェーブ）の発行

当会の事業や福祉情報などを市民に広報するため広報紙を6回発行し、事業の啓発活動に努めました。

令和3年度

決算報告



資金収支計算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

【収入の部】

【支出の部】

勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収入	2,179,200	人件費支出	112,559,717
寄附金収入	65,409	事業費支出	9,295,302
経常経費補助金収入	13,230,425	事務費支出	22,180,061
受託金収入	91,684,100	助成金支出	4,241,297
事業収入	1,215,500		
介護保険事業収入	6,104,167		
障害福祉サービス等事業収入	14,334,946		
受取利息配当金収入	9,126		
その他の収入	1,366,244		
事業活動収入計 (1)	130,189,117	事業活動支出計 (5)	148,276,377
施設整備等収入計 (2)	0	施設整備等支出計 (6)	0
基金積立資産取崩収入	242,400	基金積立資産支出	62,198
積立資産取崩収入	41,521,974	積立資産支出	15,479,167
その他の活動収入計 (3)	41,764,374	その他の活動支出計 (7)	15,541,365
収入計 (4) = (1) + (2) + (3)	171,953,491	支出計 (8) = (5) + (6) + (7)	163,817,742
		当期資金収支差額 (9) = (4) - (8)	8,135,749
		前期末支払資金残高 (10)	56,955,092
		当期末支払資金残高 (10) + (9)	65,090,841

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

【資産の部】

【負債・純資産の部】

勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	70,427,446	流動負債	13,128,170
固定資産	227,380,558	固定負債	7,056,119
		負債合計 (A)	20,184,289
		基本金	1,000,000
		基金	18,418,279
		国庫補助金等特別積立金	115,449,241
		その他の積立金	40,615,880
		次期繰越活動増減差額	102,140,315
		純資産合計 (B)	277,623,715
資産合計	297,808,004	負債・純資産合計 (A) + (B)	297,808,004

令和3年度

事

業

報

告

社協自主財源（会費・共同募金配分）事業

社協会費は、福祉のまちづくり資金として、共同募金配分金は社会福祉事業の推進を図るための資金として社協の重要な自主財源となっています。

- 社協会費実績額 2,179千円
- 共同募金実績額 2,120千円
(配分金額 1,809,425円)

【おもな事業】

地域福祉推進員活動助成、ふれあいいきいきサロン活動助成、福祉教育推進助成、福祉団体等助成、車いすの貸出、綿菓子機等の貸出、広報紙の発行等
公用車有料広告事業

当会の収益基盤の構築と、地元の活性化をめざし、当会の公用車に地元事業所のマグネットシートを作成し、事業広報を行いました。また、トンガ沖海底火山噴火で被害を受けたことに対して当会の収益にはなりません、「筏から落ちない牡蠣」の広告を作成し事業の応援を行いました。

職員の健康管理、メンタルヘルスの向上

介護労働安定センターと連携し、職員のメンタルヘルス相談の定期的な開催、各所属長会議によりきめ細かな職員の就業相談を行い、離職率の低下をはかり、働きやすい職場づくりを行いました。

福祉サービス利用支援事業**日常生活自立支援事業**

認知症高齢者、知的・精神障がい者など判断能力が十分ではない方に、「福祉サービスの利用援助」や「日常的金銭管理」、「書類等預かり」等の援助サービスを行いました。

高齢者福祉事業**介護保険事業（訪問入浴事業、居宅介護支援事業）**

要介護高齢者の方などの自立支援を目的に質の高いサービスの提供に努めました。

離島在住高齢者等通所サービス支援事業（船内介助事業）

離島からの通所介護サービス利用者の送迎支援を行いました。

障がい者福祉事業**総合支援事業（生活介護事業、相談支援事業、日中一時支援事業等）**

障がい者及び障がい児の方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、介護、日常生活援助、社会参加のための支援、就労機会の提供、放課後支援等のサービスを提供しました。

低所得者等対策事業**生活困窮者自立支援事業**

仕事や生活に困っている方の相談に応じ、就労に向けた支援や斡旋、家計の管理支援、他の福祉サービスにつなげる等、自立に向けての支援を行いました。また、ひとり親・就学援助・生活保護・生活困窮者世帯の子ども達を対象に、学力向上と居場所づくりを目的に子どもの学習支援事業を開催しました。

地域福祉活動推進事業**第3期鳥羽市地域福祉活動計画の策定について**

令和2年度からの5か年計画「第3次鳥羽市地域福祉計画、第3期鳥羽市地域福祉活動計画」の進捗管理を行うため、「鳥羽市地域福祉計画及び活動計画推進委員会」を設置し、2年目の進捗状況につい

て推進委員へ市、社協職員が報告、意見交換会を開催しました。

ふれあいいきいきサロン事業

高齢者や子育て中の保護者同士が身近な地域で交流し、仲間づくりや健康づくりを行うため、地域住民との連携・協働によりサロン事業を実施しました。

地域力強化推進事業

令和3年度は地域の猫問題に関する相談が多数寄せられたため、市・各団体と連携し対応しました。さらに、動物愛護パネルと猫写真をひだまりに展示し、住民への啓発を行う「TOBAにゃんウィーク」を開催しました。

また、地域猫活動アドバイザーの講師をお招きし、地域猫問題を地域で解決するための「地域づくり講演会」を開催しました。

参加支援・ひきこもりサポート事業

相談支援・支援会議の開催や居場所づくりなどの創設に向けて事業を実施しました。令和3年度は安心できる居場所を提供し、社会とつながることを目的とし、ひだまりにてさんぽみちカフェを開催しました（令和3年11月～毎月開催、延べ人数16名参加）。また、池上町の裏萩山市営住宅の一室を借り受け、独居高齢者やひきこもりの方など、どなたでも集える居場所を整備し提供しました。

災害時対策事業

災害時の高齢者や障がい者等の避難誘導、災害に関する学習、災害に強い地域づくりのための講習会などを鳥羽市障害者互助会、関係機関・団体と連携して行いました。

また、市民課と災害ボランティアセンターの立ち上げについての話し合いを担当者レベルで開催しました。今年度は、8月17日に鳥羽市で局地的集中豪雨があり、災害ボランティアセンターの訓練として、土砂の掃き出し等の災害復旧支援を行いました。

ほっとスマイルサービス

住民相互が気兼ねなく助け合う福祉有償ボランティアサービスとして、公的サービスでは対応できないサービスの提供に努めました。

地域福祉推進員の設置

地域福祉推進員を設置し、地域の見守り・訪問活動、サロン活動の協力などをとおし、それぞれの地域の福祉活動を推進しました。

総合相談（心配ごと・無料法律相談等）事業

民生・児童委員の協力による心配ごと相談や司法書士・公証人・弁護士による法律相談を実施しました。

ボランティア活動支援事業**ボランティア団体の育成**

ボランティア連絡協議会とともにボランティアスクールを開催し、ボランティア活動の啓発と地域福祉について学んでいただきました。

市内小中学校福祉協力校に対する活動助成

老人クラブとの交流会、老人介護施設での体験学習及び交流会、町内クリーン奉仕活動、障がい者福祉に対する学習、これらの福祉活動に対してアドバイスをを行い、福祉教育の推進及びボランティア意識の高揚に努めました。

〒517-0022 鳥羽市大明東町2番5号 mail: seinenkouken@toba-shakyo.or.jp

ボランティアセンターだより

現在鳥羽市には 46 団体、個人ボランティア 24 名の方が活躍されています。

その中でも今回は鳥羽市ボランティア連絡協議会に登録されている 12 団体のうち 3 団体の活動を紹介させていただきます。

鳥羽市 食生活改善推進連絡協議会

今年度はコロナ禍が収束して活動しやすい環境ができることを願っています。



各種料理講習会やフレイル予防教室を積極的に開催し、食生活改善の啓蒙活動を力強く推し進めてまいります。



子育て応援!! 0,1,2,3 サークル

毎週木曜日は、ひだまりで親子の遊び場を開催しており、22年間続けています。

コロナ禍になり遊びに行きづらくなったり、実家になかなか帰れない方も増えて、おばあちゃんの家みたいにのんびり遊んでもらえたらとサークルハウスを作り、毎週月曜日と金曜日にも遊び場やいつでも見れるバザーや何でも相談などを行っています。要望があれば別日にも対応しています。

毎月1回「こどもとみんなのイベント」を開催、お菓子やポップコーン、焼きも、手作りおやつ、非常食を無料で配っています。服や雑貨など、無料のものもあり、毎回100人前後の方に喜んでいただいています。

防災啓発活動にも力を入れていて、呼ばれたらどこへでも出張して防災教室を開催しています。防災を楽しく体験しながら学べる内容で、子育て支援センターや学校などを回っています。

少しでも子育てが楽になればとスタッフ一同心をこめてお手伝いさせてもらえたらとがんばっています。



スマホ・パソコン等の相談窓口



- パソコンやUSBメモリ等が壊れて大事なデータを取り出せない。
- パソコンを使った技術を学びたい。
- スマホの操作を特訓したい。

などの御用がありましたら社協までお訪ねください。無料に対応いたします。月4回くらい開催しています。

お問い合わせ先

鳥羽市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒517-0022 鳥羽市大明東町2-5保健福祉センターひだまり内

電話 0599-25-1188 Eメール soumu@toba-shakyo.or.jp

鳥羽市民児協だより

『誰ひとり取り残さない、
人とつながり支えあう地域づくり』
目指します

鳥羽市民生委員・児童委員協議会 会長 浦口 久子



平素は民生委員・児童委員並びに主任児童委員活動に対し、各方面の方々をはじめ市民の皆さまには、ひとかたならぬご協力を賜り、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止による不要不急の外出、昔からの地域の伝統行事の自粛が地域の結びつきの希薄化に拍車をかけております。地域住民の社会的孤立を防ぐため、身近な相談相手として地域福祉の課題や問題を関係機関につなぐパイプ役、くらしの守り人として、私たち民生委員・児童委員は活動を行います。

① 地域の安全を考える

● 見守り、声かけ訪問活動

一人暮らしの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、声かけ、定期的な訪問、安全確認を行います。通学時の児童の安全確保、学校、保護者、地域住民と連携し、子どもたちが安心して育てられる環境づくりに取り組みます。

● 災害時の助け合い活動

地域での防災訓練の参加の他に、鳥羽市消防本部と連携し地震や津波の際の避難の仕方、火災を起こさないための知識を深めます。

② 引きこもりについて理解を深める

● 鳥羽市社会福祉協議会と連携し、引きこもりについて正しい知識を学び支援していきます。

③ 誰もが安心して住み続けることができる町づくり

● バリアフリータウンウォッチングを開催し、バリアフリーについて知識を深め意見申ししていきます。

※新型コロナウイルス感染症が終息してませんので、住民一人ひとりが正しい知識を持ちながら対策を行ってください。

令和3年度 鳥羽市民生委員・児童委員協議会活動の様子



障がい者部会



児童部会



高齢者部会

民児協の部会活動について

高齢者部会



高齢者部会長
藤原 えり子

過疎化が進む現代、高齢者世帯が増え続けています。鳥羽市も例外ではありません。長引くコロナ禍の影響により、孤独を感じている人が多い現状です。

高齢者部会は誰もが迎える老年期にどのように向き合うかを課題に研修を行います。6月頃には在宅医療、介護、訪問看護について学びます。秋頃にはコロナ禍における認知症の影響について学び、日々の活動の中で活かしていきます。

住民一人ひとりに寄り添い声をかけをしたいと思います。



障がい者部会



障がい者部会長
小寺 広次

障がい者部会では、私たち一人ひとりが障がいについて正しく理解し、障がいのある方が住み慣れた地域で安全で安心して暮らせる様、活動に努めていきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症拡大の終息には、まだまだ時間がかかりそうですが、ウィズコロナを目指し部会活動も実施するようになりたいと思います。

6月にはバリアフリータウンウォッチングを実施し、『バリアフリーとは何か』について考えていきます。9月には、手話教室を開催し、障がい者の方々と簡単なコミュニケーションが取れるように研修したいと思っています。10月には、障害福祉事業所の見学を予定しています。

これ以外にも障害者互助会の事業へ参加し、障がい者に対する関心と理解を深める活動に努めていきたいと思っています。

児童部会



児童部会長
中 川 茂

21世紀に入り子どもたちの心や生活環境に大きな変化が起こっています。貧困、DV、ネグレクト、ヤングケアラーそして不登校（引きこもり）など、多種多様にわたっており、その結果いつも弱者の子どもたちが犠牲になっております。

2020年のユニセフの子ども報告書に『子どもの精神的幸福度』で日本が38カ国中37位なのは、まさに子どもたちへの犠牲の現れです。児童部会としては地域の子どもたちが健やかな成長の手助けができるよう努めてまいります。

今年度の児童部会の活動として『不登校』を理解して地域の子育て支援に取り組んでいきたいと思っています。また答志島小学校の地元愛を育める『島っ子ガイド』に参加し、子どもたちの活動を通じて何かしらの協力が出来ればと考えています。



主任児童委員
小竹 由起子

私たち主任児童委員三名は、地域の民生委員・児童委員と連携・協力をして、子どもたちの安全安心の見守り活動や健全育成、子育て家庭を見守り、支え合う気運づくり等の活動に取り組んでいます。具体的な活動としては、地域活動への参加等を通して、子どもたちや子育て家庭の課題の把握に努め、関係機関の支援に結び付けていきたいと考えています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が、保育所や学校に広がり、感染の不安・仕事を休まなければならないなど多くのストレスを感じたことと思います。

感染対策に努めながら、鳥羽市の子どもたちや子育て世代の親たちが安心して生活できる地域づくりに協力していきたいと思っています。



第5回 ボランティア祭り



と き 7月9日(土) 9:30～13:30
と ころ 鳥羽市民体育館サブアリーナ
持 ち 物 靴袋(可能であれば体育館シューズ)

内 容
 市民で大活躍のボランティアさんのパネル展示
 ボランティア活動の紹介
 ステージイベント(おどり、フラダンス、手品)
 ビンゴ大会

お友達をお誘い合わせの上、みなさまでお気軽に参加してくださいね♪

7月・8月 行事カレンダー

※下記の行事は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となる可能性があります。詳しくはお問い合わせください。

7月の予定

総合相談案内

相談時間はお一人様30分で無料です。お電話にて事前にご予約ください。心配ごと相談は予約のあるときのみ開催、3日前までにご予約ください。

種 類	開催日	時 間	内 容
司法書士相談	14日(木)	13時～ 15時30分	財産(土地及び金銭等)の相続、登記、遺言等に関する相談
心配ごと相談	21日(木)		民生委員による一般的な心配ごと相談
法 律 相 談	28日(木)	13時30分～16時	弁護士による法律相談

子育てサロン

子育てをしているみなさんの仲間づくりとリフレッシュを目的に、子育てサロンを開催しています。お気軽にご参加ください。

会 場	開催日	時 間	対 象
相 差 女 性 活 動 セ ン タ ー (相差子育てサロン)	5日(火)	10時～ 12時	子育て中の 保護者の方と そのお子さん
菅島コミュニティ ア リ ー ナ 2 階 (菅島子育てサロン)	毎週 水曜日		
桃取コミュニティ セ ン タ ー (ももっ子サロン)	不定期	午前中	

8月の予定

総合相談案内

種 類	開催日	時 間	内 容
心配ごと相談	18日(木)	13時～ 15時30分	民生委員による一般的な心配ごと相談
法 律 相 談	25日(木)	13時30分～16時	弁護士による法律相談

子育てサロン

会 場	開催日	時 間	対 象
相 差 女 性 活 動 セ ン タ ー (相差子育てサロン)	2日(火)	10時～ 12時	子育て中の 保護者の方と そのお子さん
菅島コミュニティ ア リ ー ナ 2 階 (菅島子育てサロン)	毎週 水曜日		
桃取コミュニティ セ ン タ ー (ももっ子サロン)	不定期	午前中	

あたたかい善意をありがとうございます

以下のとおりご紹介いたします。

寄 付

(福祉基金)
 三重県労働者共済生活協同組合 様 44,675 円
 こくみん共済coop三重推進本部 様 5,325 円
 匿 名 様 3,000 円

寄 贈

小林 信 行 様
 扇風機 3台

